

# 高木小だより 高木っ子 NO.27

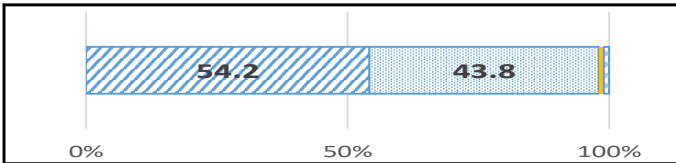
御船町立高木小学校  
令和6年3月15日(金)  
文責:校長 荒牧和子

## ★学校評価(保護者アンケート)結果報告

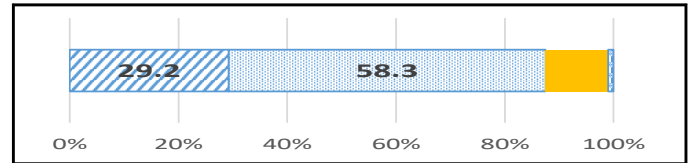
3月4日～13日に、フォームで実施した学校評価(保護者アンケート)の結果をご報告します。ご多用な中、96件(75.0%)の回答をいただきました。ありがとうございました。



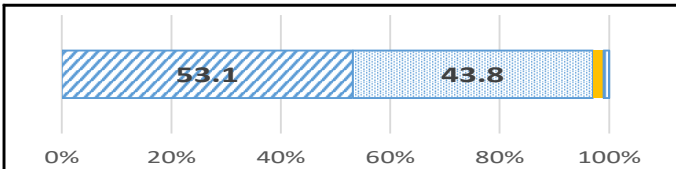
①子どもは自分や友達のことを大切にしている。



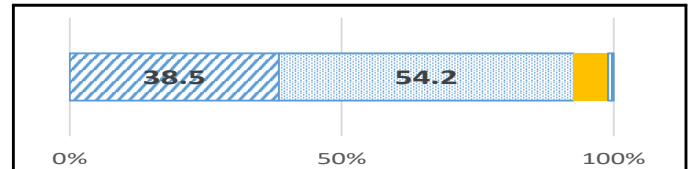
②子どもは、自分にできることを考え、進んで行動している。



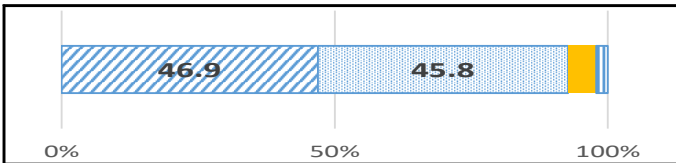
③子どもは、友達と仲良く、優しく接することができる。



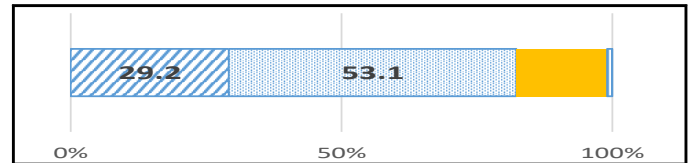
④子どもは、「あいさつ」ができるようになってきている。



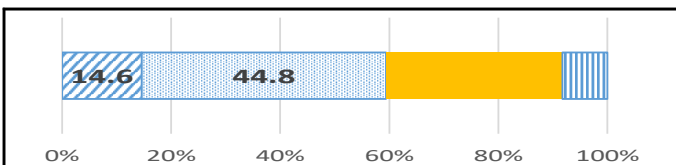
⑤子どもは、「ありがとう」の気持ちを伝えることができる。



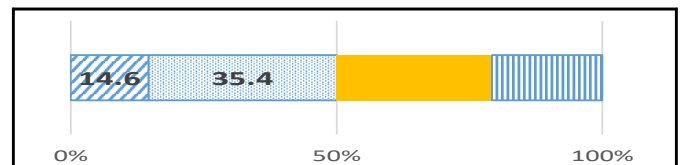
⑥子どもは、学校の勉強を「わかった・できた」と感じていると思う。



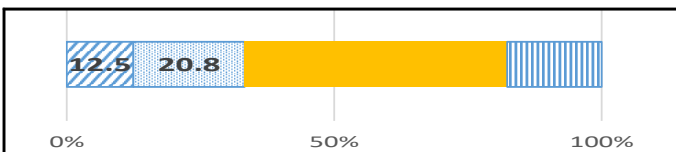
⑦子どもは、家庭学習を、学年の目安の時間している。



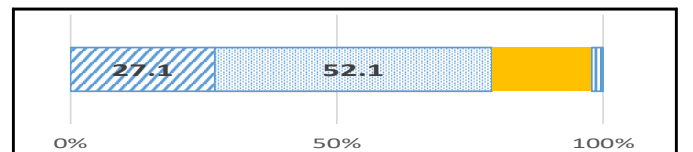
⑧子どもは、家庭学習を、自分で計画を立てている。



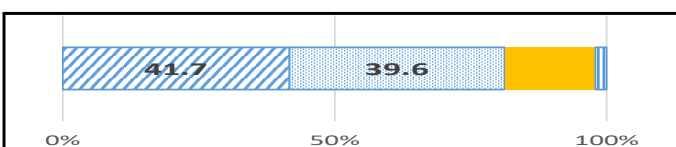
⑨子どもは、学校や家で、月に10冊以上本を読んでいる。



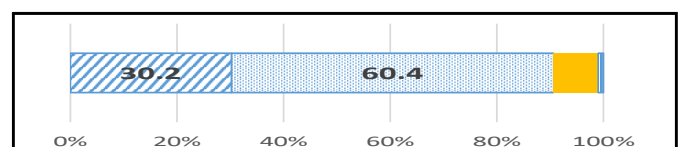
⑩子どもは、「早寝・早起き・朝ご飯・手洗い」など、健康のことを考えた生活をしている。



⑪子どもは、外で元気に遊ぶなど、体を動かしている。

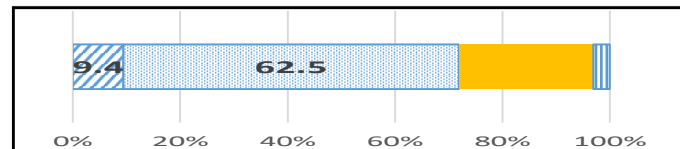
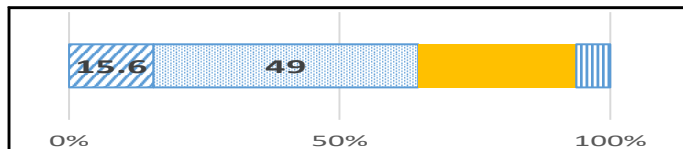


⑫子どもは、登下校や遊びの時など、安全な過ごし方を考えて、行動している。

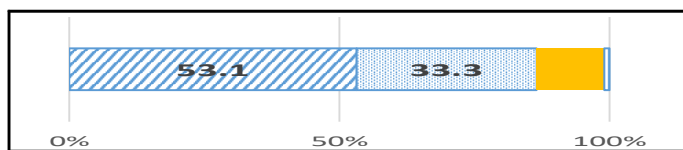


⑬子どもは、自分で決めた目標に向かって努力している。

⑭子どもは、地域のよさを見つけたり、地域の人に感謝したりしてすごしている。



⑮子どもは、「学校が楽しい」と思っている。



Don't give up on yourself.



【考察】

- 15項目中、9項目で約8割以上の肯定的回答（よくあてはまる・ややあてはまる）を得ることができた。
- 2学期より伸びたのは、①（自分や友達を大切にする）②（進んで行動）④（あいさつ）⑤（ありがとうを伝える）⑥（勉強を「分かった・できた」）の5項目だった。
- ⑧「自分で計画を立てた家庭学習」は、肯定的回答が低い（50.0%）が、12月に実施した県学力調査 i チェックの同様の質問では、72.6%となっている。1ヶ月に1回、1週間取り組む「家庭学習充実週間」には、家庭学習時間や内容の計画→記録→振り返り→保護者のコメントを継続している。児童の自己評価と家庭での見取りの差が大きいのが気になる。
- ⑨「月に10冊以上の読書」については、2学期を更に下回り肯定的回答が低い（33.3%）県学力調査 i チェックの同様の質問では、肯定的回答は58.1%であり、昨年度42.9%より上回っていた。引き続き、いつでも手元に本を置き、「すき間時間での読書」を推進していく。
- 2学期に比べて大きく評価が下がったのが「⑬子どもは、自分で決めた目標に向かって努力している」である。（肯定的回答64.6% 2学期より-26.5%）2学期の評価では、学習発表会や見学旅行、持久走大会などの学校行事で、「目に見える目標」を持って頑張る姿が見られたためか、1学期より20.0%以上向上していた。やはり、児童が目標を見い出して努力できるような、小刻みなイベントが大事だと考える。

【記述いただいたご意見】 ※ 校内で検討し、今後に生かしていきます。

- 学力は少し心配ですが、徐々に変わっていかればいかなと思います。地域の方とのふれあいはとても大切なのでこれからも沢山続けて欲しいです。→**子どもの進路選択の幅を広げるためには、学力と社会性のどちらも大事。今後も、学習指導と地域との触れ合いを大事にしていきます。**
- スケート代を集金するとどのくらいになるのでしょうか…毎月各家庭積立とか、一括請求とかにしてもいいのではと思いますが…リサイクルが本当に来ない人はまったく参加してません。→**スケート代金等のリサイクル費からの支出、本当にありがとうございます。年度末総会でお知らせした通り、他にも焼き物代の補助などでも支出いただいています。リサイクル活動にご協力いただいていることに感謝します。**
- 日頃より、先生方にはいつも色々な取り組みをしていただき有難いと思っております。これからも、子供には色々な経験をしながら様々な事を学んで欲しいと思っております。→**ありがとうございます。対面の学校生活だからこその経験をたくさんさせたいと思います。**
- 宿題で自学を出される場合は自学の内容をいくつか選択肢を出して子供達に提案をして欲しいと思っております。→**高学年までには、自分で自分の学習を計画・実践する力を育てたいと考えています。その途上である低学年には選択肢があった方が取り組みやすいですね。個々の児童の実態に応じても対応します。担任にご相談ください。**
- 子供の声や態度の変化に寄り添って頂きたい。異変や変わった事があれば、そのままにせず、保護者に相談して頂きたい。既に手がつけられない状態や、他の子を傷付けてしまう事もある。→**その通りです。「そのくらいで……」と言われることを恐れず、保護者にお知らせ、ご相談していきます。**
- 全体に配布するプリント類は長子のみ配布でよいです。きょうだい分あってもゴミになるだけで紙がもったいないと思います。→**特に周知徹底が必要なものを除き、学校から発出するプリントはP数配付していますが、外部から依頼されるものは児童数できますので、そのまま配付しています。**
- 隣席の児童のことで、相当疲れて帰ってくる。子供達に頼りすぎだと思います。→**苦手なことや得意なこと、好きなことなどお互いのことを知り合い、助け合って子ども同士のつながりを学校の中で育むことは、将来の地域を支える人材を育てるうえでも、人格形成においても重要だと考えます。負担が大きすぎることはないよう、配慮していきたいと思っております。何かありましたら担任にご相談ください。**
- なんでも、ルールを作りすぎ。子供達を縛りつけている。→**中学校では社会生活に適應できることを、小学校では中学校生活に適應できることを考え、ルールを作っています。すべての児童の安全と安心、学びの場としての学校の秩序は必要です。**